

昭和五十六年十月二十日

FFスペシャルテイカー

ホンダ プレリユードに数々のエレクトロニクス機構を搭載するとともに、最上級タイプ“XXR”を追加、シリーズを充実し発売。

本田技研工業(株)は、スポーティーな走行性と端正なスタイリングで好評のスペシャルテイカー「ホンダ プレリユード」に、数々のエレクトロニクス機構を搭載し、内外装を充実するとともに、燃料経済性、運転性能を一段と向上させ、同時に最上級タイプ「ホンダ プレリユードXXR」を追加し、十月二十一日全国のハベルノ店より発売する。

この新型プレリユードは、アコード、ビガーに採用し好評のクルーズコントロール、エレクトロニックナビゲータを全車に標準装備、さらに車外の明るさに応じて自動的にヘッドライトが点滅する新開発のセルフライトコントロール(XXR)など、時代感覚にマッチしたエレクトロニクス機構を装備している。

同時に、エンジン細部に改良を加え、燃料経済性(一〇モード燃料消費率一三・〇五速マニユアル車 運輸省審査値)を向上するとともに、最適なギヤ比の選択でよりすぐれた運転性能を実現している。

また、内装のグレードアップ、トランクスルーリアシート、電子チューナー式AM/FMマルチラジオ・カセットデッキ・四スピーカー(XTを除く)などの採用や、重厚な新デザインのアルミホイール(XXR)を装備するなど、内外装ともに充実をはかっている。

プレリユードXXRは、これらの機能に加え、より確かな走りを実現する制動力にすぐれた前輪ベンチレーテッド付四輪ディスクブレーキ、ハロゲンヘッドライト、ミシユランスチールラジアルタイヤ、グラフィックイコライザー付カーオーディオシステムを装備、さらにツートーンボディカラーとしている。

なお、販売計画は全タイプ合計で国内月販一、五〇〇台を予定している。



※主な特長

- エンジンは、スポーティな走行とすぐれた燃料経済性を発揮するEK型CVCCⅡ一、七五〇^{cm³}。最高出力九七馬力/五三〇〇回転、最大トルク一四・三^{kg-m}/三五〇〇回転、一〇モード燃費一三・〇^{km/l}（五速マニュアル車 運輸省審査値）、六〇^{km/h}定地走行テスト値二二・五^{km/l}（五速マニュアル車 運輸省届出値）
- エレクトロニクス機構
 - ・ ワンタッチで走行に必要な九つの情報が得られるエレクトロニックナビゲータを全車に標準装備。
 - ・ 操作スイッチをステアリングホイールに設置し、指一本で定速走行が行なえるクルーズコントロールも全車に標準装備。
 - ・ 車外の明るさに応じて自動的にヘッドライトを点滅するセルフフライトコントロール（X X R）。
 - ・ 電子チューナー式AM/FMマルチラジオ・ステレオカセットデッキ・四スピーカー（X Tは電子チューナー式AMラジオ）
- 快適で、豊かなユーティリティを演出するインテリア
 - ・ トランクスルーリアシート
 - ・ ドアポケット（X Tは除く）
 - ・ 大型センターコンソール
 - ・ ドアを閉めた後でも十秒間ルーム内を照明する残光ルームライト（X Tは除く）
 - ・ ライトを点灯したままイグニッションキーを抜きドアを開けると消し忘れを警告するライト消し忘れ警告ブザー（セルフフライトコントロール付のX X Rは除く）
- プレリロードX X Rのその他の装備
 - ・ ハードな走行にもすぐれた制動力を発揮する前輪ベンチレーテッド付四輪ディスクブレーキ
 - ・ ミシュランタイヤX V Sの一七五/七〇ーH R一三を装備
 - ・ 新デザインのアルミホイール
 - ・ グラフィックイコライザー付きカーオーディオシステム
 - ・ ハロゲンヘッドライト（X Rにも装備）
 - ・ フットレスト（X Rにも装備）

主要諸元表

主要地区標準現金価格（五速車）

（単位：千円）

型式	タイプ	XT	XR	XE	XXR		
トランスミッション	5速マニュアル ホンダマチック(オーバードライブ付)	●	●	●	●		
寸法・重量	全長(m)	4.090	4.210	4.090			
	全幅(m)			1.635			
	全高(m)			1.290			
	ホイールベース(m)			2.320			
	トレッド(m)	前			1.400		
		後			1.410		
	最低地上高(m)			0.160			
	車両重量(kg)	900	915	925	930	945	950
	乗車定員(名)	4					
	客室内寸法(m)	長さ	1.670				
幅		1.350					
高さ		1.035					
エンジン	エンジン型式	E-K					
	エンジン種類・シリンダー数	CVCC水冷直列4気筒横置OHC(無鉛ガソリン使用)					
	総排気量(cc)	1,750					
	内径×行程(mm)	77.0×94.0					
	圧縮比	8.8					
	燃料供給装置形式	キャブレター式					
	燃料ポンプ形式	電気式					
	燃料タンク容量(ℓ)	50					
	潤滑油容量(ℓ)	4.0					
	潤滑方式	圧送式					
点火装置形式	トランジスタ式						
性能	最高出力(PS/rpm)	97/5,300					
	最大トルク(kg-m/rpm)	14.3/3,500					
	登坂能力(tanθ)	5速マニュアル車：0.52 ホンダマチック車：0.53					
	燃料消費率(km/ℓ)	60km/h時運輸省届出値	5速マニュアル車：22.5 ホンダマチック車：18.5				
		10モード運輸省審査値	5速マニュアル車：13.0 ホンダマチック車：11.0				
最小回転半径(m)	5.0						
制動停止距離(m、初速50km/h時)	14.0						
走行伝達装置	クラッチ形式	5速マニュアル車：乾式単板ダイヤフラム ホンダマチック車：トルクコンバータ3要素1段2相形					
	変速機形式	常時噛合式					
	変速機操作方式	フロア・チェンジ式					
	変速比	5速マニュアル車	1速	3.181	ホンダマチック車		□ 2.047
			2速	1.944	■	1.370	
			3速	1.250	▣	0.969	
			4速	0.896	▤	1.954	
			5速	0.741			
	後退	3.000					
	減速比	5速マニュアル車	4.071	ホンダマチック車			3.105
	カジ取り形式	ラック&ピニオン式					
	タイヤ(前・後)	スチールラジアル155SR13	スチールラジアル175/70SR13	スチールラジアル155SR13	スチールラジアル175/70HR13		
主ブレーキの種類形式	油圧真空倍力装置付 前ディスク・後リールディングブレーキング		油圧真空倍力装置付 前・後ディスク				
作動系統及び制動車輪	2系統式 前右1輪-後左1輪・前左1輪-後右1輪						
制動力制御装置形式	プロポーションング装置						
懸架方式(前・後)	マクファーソン・ストラット方式独立懸架(スプリングオフセット方式)						
スタビライザー形式(前・後)	トーションバー式						

タイプ	東京	名古屋	大阪	福岡	仙台	札幌
X T	1,280	1,284	1,288	1,307	1,306	1,331
X R	1,513	1,517	1,521	1,540	1,539	1,564
X E	1,544	1,548	1,552	1,571	1,570	1,595
XX R	1,744	1,748	1,752	1,771	1,770	1,795

- ・OD付 ホンダマチック仕様車は40千円高。
- ・札幌、仙台は寒冷地仕様分7千円含む。

※燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってくるので、それに応じて燃料消費率が異なります。 ●道路運送車両法による新型車届出審査値